

東芝CMOSデジタル集積回路 シリコン モノリシック

## TC74VHCT540AF, TC74VHCT540AFT, TC74VHCT540AFK, TC74VHCT541AF, TC74VHCT541AFT, TC74VHCT541AFK

### Octal Bus Buffer

TC74VHCT540AF/AFT/AFK Inverted, 3-State Outputs

TC74VHCT541AF/AFT/AFK Non-Inverted,  
3-State Outputs

TC74VHCT540A/541A は、シリコンゲート CMOS 技術を用いた超高速 CMOS スリーステイトバッファです。CMOS の特長である低い消費電力で、高速ショットキ TTL に匹敵する高速動作を実現できます。また、出力部に採用した Q&Q バッファにより、スイッチング時に発生する各種ノイズも大幅に低減しました。

入力はTTLレベルですので、TTLレベルのバスに直結可能であり、3Vから5V系へのレベル変換も可能です。

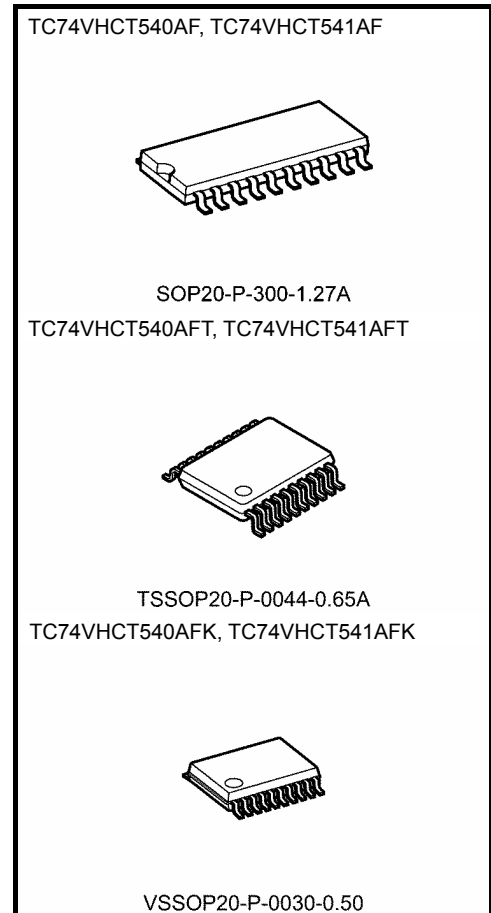
これらのICは8回路入りのバッファで共通の2本のイネーブル信号 ( $\bar{G}1$ 、 $\bar{G}2$ ) により、コントロールされます。

TC74VHCT540Aは反転出力タイプ、TC74VHCT541Aは非反転出力タイプで、いずれも  $\bar{G}1$ 、 $\bar{G}2$  の両方、あるいはどちらか一方を “H” レベルにすることにより出力を高インピーダンス状態にできるため、バスラインへのインタフェースが容易です。

すべての入力端子には、プラス側ダイオードが入らない入力保護回路を、出力バッファ部には、高レベル側寄生ダイオードが入らない回路をそれぞれ採用しました。これにより、電源電圧にかかわらず5.5Vの入力電圧、および出力電圧(出力オフ時のみ)の印加が許容されます。この入出力パワーダウンプロテクション方式により、2電源間インタフェース、バッテリーバックアップ回路、活線挿抜などへの幅広い応用が可能となります。

### 特長

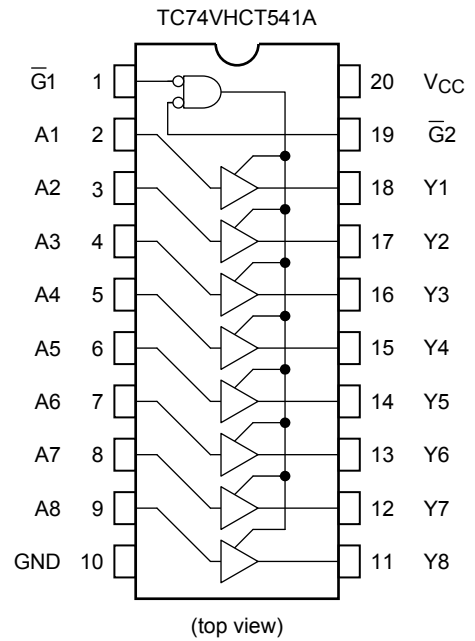
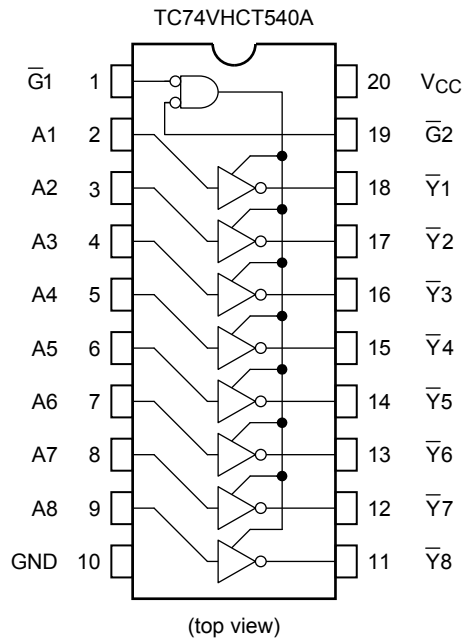
- 高速動作 :  $t_{pd} = 5.4 \text{ ns}$  (標準) ( $V_{CC} = 5 \text{ V}$ )
- 低消費電流 :  $I_{CC} = 4 \mu\text{A}$  (最大) ( $T_a = 25^\circ\text{C}$ )
- TTLレベル入力 :  $V_{IL} = 0.8 \text{ V}$  (最大)  
 $V_{IH} = 2.0 \text{ V}$  (最小)
- 全入出力とも、パワーダウンプロテクション機能あり
- バランスのとれた遅延時間:  $t_{pLH} \approx t_{pHL}$
- 低ノイズ特性 :  $V_{OLP} = 1.5 \text{ V}$  (最大)
- 74シリーズ (74AC/HC/F/ALS/LS etc.) の540/541タイプと同一ピン接続、同一ファンクション



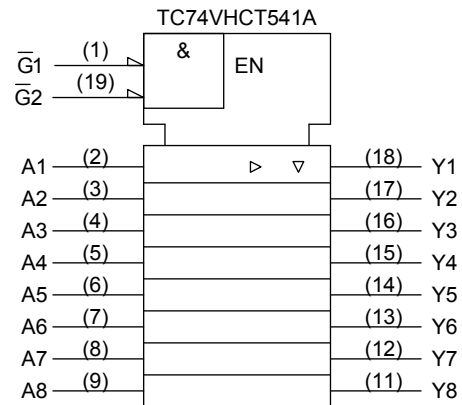
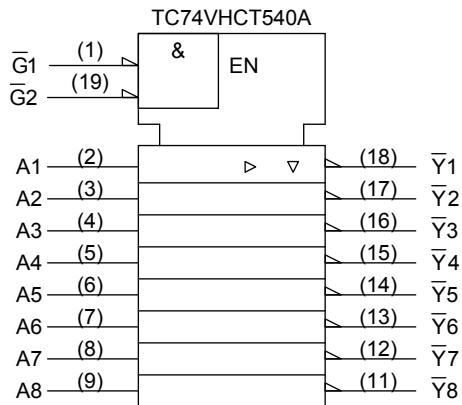
### 質量

SOP20-P-300-1.27A	: 0.22 g (標準)
TSSOP20-P-0044-0.65A	: 0.08 g (標準)
VSSOP20-P-0030-0.50	: 0.03 g (標準)

## ピン接続図



## 論理図



## 真理値表

Inputs			Outputs	
G1-bar	G2-bar	A <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub>	Y <sub>n</sub> -bar
H	X	X	Z	Z
X	H	X	Z	Z
L	L	H	H	L
L	L	L	L	H

X : Don't care

Z : High impedance

Y<sub>n</sub> : VHCT541A

Y<sub>n</sub>-bar : VHCT540A

## 絶対最大定格 (注 1)

項 目	記 号	定 格	単 位
電 源 電 圧	$V_{CC}$	-0.5~7.0	V
入 力 電 圧	$V_{IN}$	-0.5~7.0	V
出 力 電 圧	$V_{OUT}$	-0.5~7.0 (注 2)	V
		-0.5~ $V_{CC} + 0.5$ (注 3)	
入 力 保 護 ダイオード電流	$I_{IK}$	-20	mA
出 力 寄 生 ダイオード電流	$I_{OK}$	$\pm 20$ (注 4)	mA
出 力 電 流	$I_{OUT}$	$\pm 25$	mA
電 源 / G N D 電 流	$I_{CC}$	$\pm 75$	mA
許 容 損 失	$P_D$	180	mW
保 存 温 度	$T_{stg}$	-65~150	$^{\circ}C$

注 1: 絶対最大定格は、瞬時たりとも超えてはならない値であり、1つの項目も超えてはなりません。  
 本製品の使用条件 (使用温度/電流/電圧等) が絶対最大定格/動作範囲以内での使用においても、高負荷 (高温および大電流/高電圧印加、多大な温度変化等) で連続して使用される場合は、信頼性が著しく低下するおそれがあります。  
 弊社半導体信頼性ハンドブック (取り扱い上のご注意とお願いおよびディレーティングの考え方と方法) および個別信頼性情報 (信頼性試験レポート、推定故障率等) をご確認の上、適切な信頼性設計をお願いします。

注 2: 出力オフ状態

注 3: “H” または “L” 状態、 $I_{OUT}$  の絶対最大定格を超えないこと

注 4:  $V_{OUT} < GND$ ,  $V_{OUT} > V_{CC}$

## 動作範囲 (注 1)

項 目	記 号	定 格	単 位
電 源 電 圧	$V_{CC}$	4.5~5.5	V
入 力 電 圧	$V_{IN}$	0~5.5	V
出 力 電 圧	$V_{OUT}$	0~5.5 (注 2)	V
		0~ $V_{CC}$ (注 3)	
動 作 温 度	$T_{opr}$	-40~85	$^{\circ}C$
入 力 上 昇 、 下 降 時 間	$dt/dv$	0~20	ns/V

注 1: 動作範囲は動作を保証するための条件です。  
 使用していない入力には  $V_{CC}$ 、もしくは  $GND$  に接続してください。

注 2: 出力オフ状態

注 3: “H” または “L” 状態

電気的特性

DC特性

項目	記号	測定条件		Ta = 25°C			Ta = -40~85°C		単位		
				V <sub>CC</sub> (V)	最小	標準	最大	最小		最大	
入力電圧	"H" レベル	V <sub>IH</sub>	—	4.5~5.5	2.0	—	—	2.0	—	V	
	"L" レベル	V <sub>IL</sub>	—	4.5~5.5	—	—	0.8	—	0.8		
出力電圧	"H" レベル	V <sub>OH</sub>	V <sub>IN</sub> = V <sub>IH</sub> or V <sub>IL</sub>	I <sub>OH</sub> = -50 μA	4.5	4.4	4.5	—	4.4	—	V
				I <sub>OH</sub> = -8 mA	4.5	3.94	—	—	3.80	—	
	"L" レベル	V <sub>OL</sub>	V <sub>IN</sub> = V <sub>IH</sub> or V <sub>IL</sub>	I <sub>OL</sub> = 50 μA	4.5	—	0.0	0.1	—	0.1	
				I <sub>OL</sub> = 8 mA	4.5	—	—	0.36	—	0.44	
スリーステート オフリーク電流	I <sub>OZ</sub>	V <sub>IN</sub> = V <sub>IH</sub> or V <sub>IL</sub> V <sub>OUT</sub> = V <sub>CC</sub> or GND	5.5	—	—	±0.25	—	±2.50	μA		
入力電流	I <sub>IN</sub>	V <sub>IN</sub> = 5.5 V or GND	0~5.5	—	—	±0.1	—	±1.0	μA		
静的消費電流	I <sub>CC</sub>	V <sub>IN</sub> = V <sub>CC</sub> or GND	5.5	—	—	4.0	—	40.0	μA		
	I <sub>CC(T)</sub>	Per input: V <sub>IN</sub> = 3.4 V Other input: V <sub>CC</sub> or GND	5.5	—	—	1.35	—	1.50	mA		
出力リーク電流 (電源オフ時)	I <sub>OPD</sub>	V <sub>OUT</sub> = 5.5 V	0	—	—	0.5	—	5.0	μA		

AC特性 (input: t<sub>r</sub> = t<sub>f</sub> = 3 ns)

項目	記号	測定条件		Ta = 25°C			Ta = -40~85°C		単位	
				V <sub>CC</sub> (V)	C <sub>L</sub> (pF)	最小	標準	最大		最小
伝搬遅延時間 (TC74VHCT540A)	t <sub>pLH</sub>	—	5.0 ± 0.5	15	—	5.4	7.4	1.0	8.5	ns
	t <sub>pHL</sub>			50	—	5.9	8.4	1.0	9.5	
伝搬遅延時間 (TC74VHCT541A)	t <sub>pLH</sub>	—	5.0 ± 0.5	15	—	5.0	6.9	1.0	8.0	ns
	t <sub>pHL</sub>			50	—	5.5	7.9	1.0	9.0	
出カインエーブル時間	t <sub>pZL</sub>	R <sub>L</sub> = 1 kΩ	5.0 ± 0.5	15	—	8.3	11.3	1.0	13.0	ns
	t <sub>pZH</sub>			50	—	8.8	12.3	1.0	14.0	
出カディセーブル 時間	t <sub>pLZ</sub> t <sub>pHZ</sub>	R <sub>L</sub> = 1 kΩ	5.0 ± 0.5	50	—	9.4	11.9	1.0	13.5	ns
出カピン間スキュー	t <sub>osLH</sub> t <sub>osHL</sub>	(注1)	5.0 ± 0.5	50	—	—	1.0	—	1.0	ns
入力容量	C <sub>IN</sub>	—	—	—	—	4	10	—	10	pF
出力容量	C <sub>OUT</sub>	—	—	—	—	9	—	—	—	pF
等価内部容量	C <sub>PD</sub>	—	—	(注2)	—	19	—	—	—	pF

注1: t<sub>osLH</sub> および t<sub>osHL</sub> は、設計的に保証される項目です。

$$t_{osLH} = |t_{pLHm} - t_{pLHn}|, t_{osHL} = |t_{pHLm} - t_{pHLn}|$$

注2: C<sub>PD</sub> は、無負荷時の動作消費電流より計算した IC 内部の等価容量です。

無負荷時の平均動作消費電流は、次式により求められます。

$$I_{CC(opr)} = C_{PD} \cdot V_{CC} \cdot f_{IN} + I_{CC}/8 \text{ (1ビット当たり)}$$

ノイズ特性 (input:  $t_r = t_f = 3 \text{ ns}$ )

項 目	記 号	測 定 条 件	Ta = 25°C			単 位
			V <sub>CC</sub> (V)	標 準	Limit	
非動作出力最大ダイナミックV <sub>OL</sub>	V <sub>OLP</sub>	C <sub>L</sub> = 50 pF	5.0	1.1	1.5	V
非動作出力最小ダイナミックV <sub>OL</sub>	V <sub>OLV</sub>	C <sub>L</sub> = 50 pF	5.0	-1.1	-1.5	V
最 小 ダ イ ナ ミ ッ ク V <sub>IH</sub>	V <sub>IHD</sub>	C <sub>L</sub> = 50 pF	5.0	—	2.0	V
最 大 ダ イ ナ ミ ッ ク V <sub>IL</sub>	V <sub>ILD</sub>	C <sub>L</sub> = 50 pF	5.0	—	0.8	V

外形図

SOP20-P-300-1.27A

Unit: mm

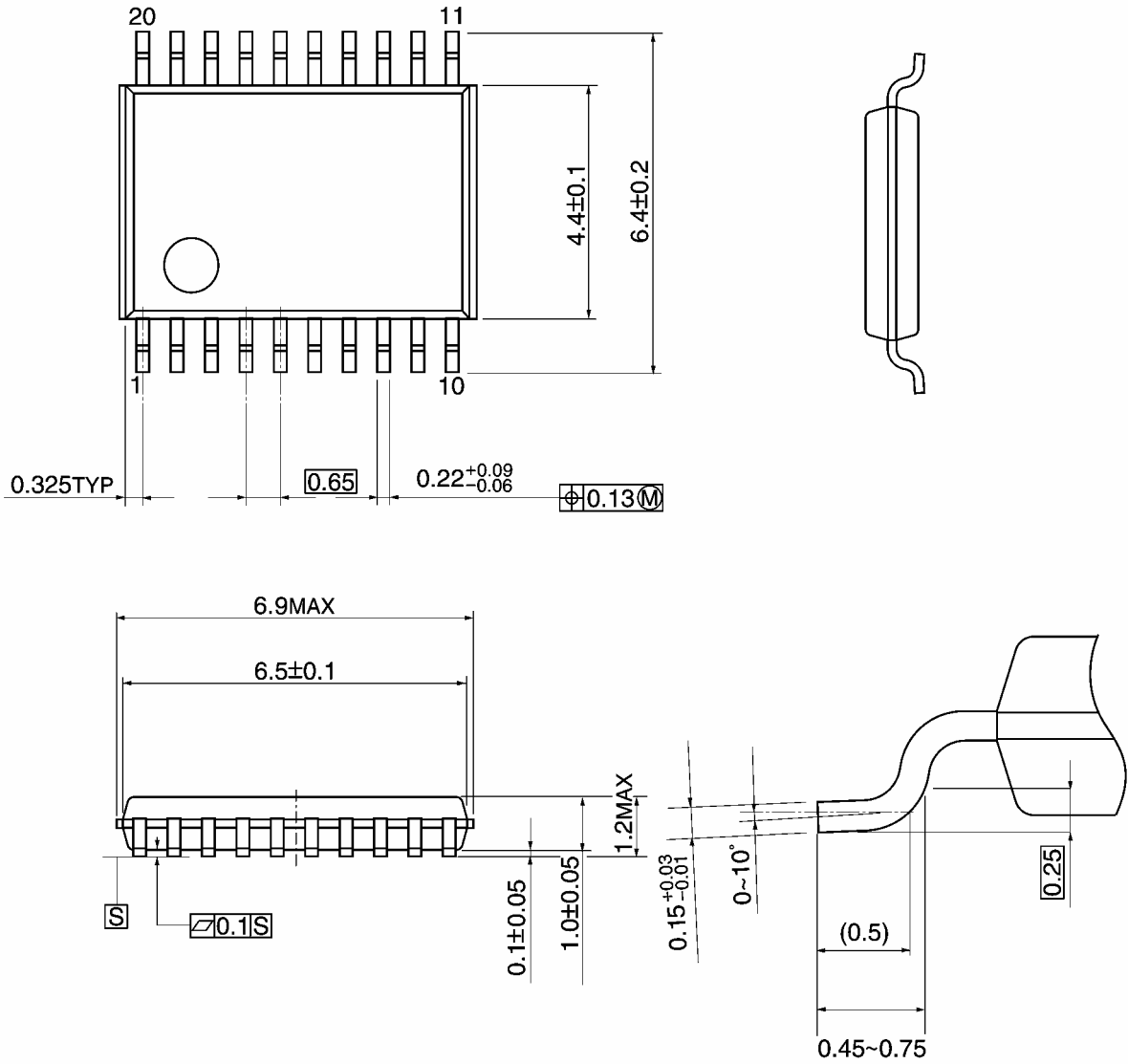


質量: 0.22 g (標準)

外形図

TSSOP20-P-0044-0.65A

Unit: mm

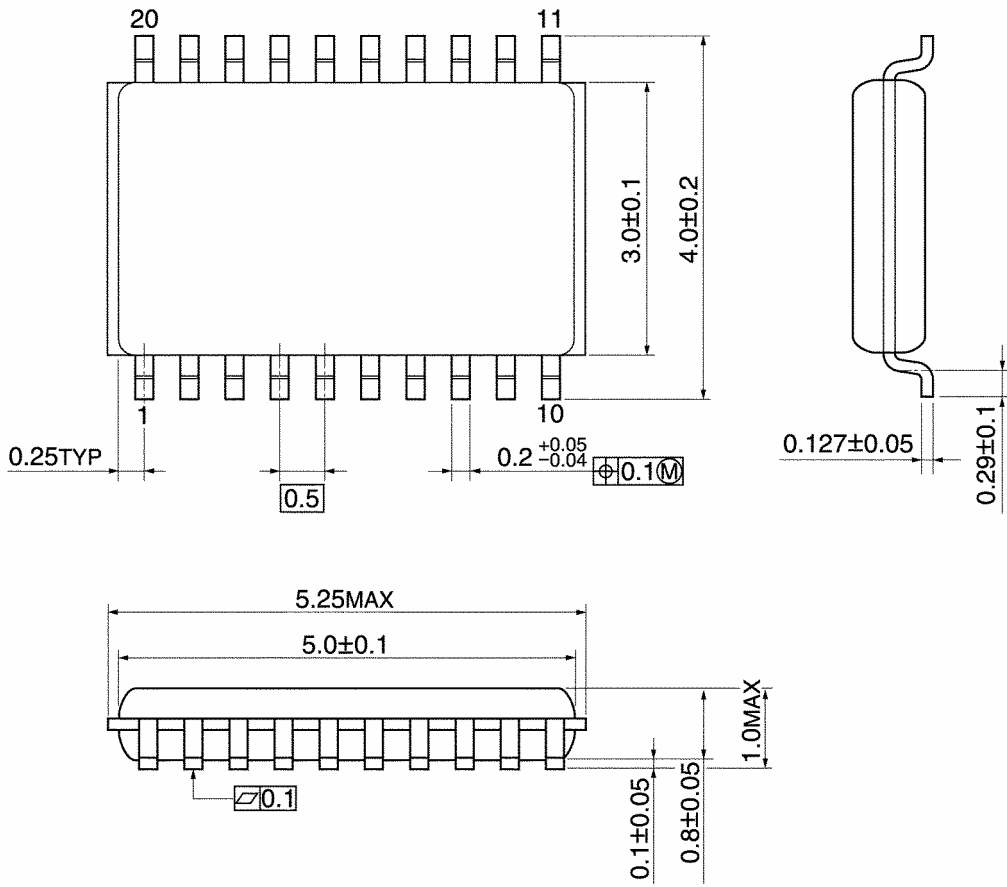


質量: 0.08 g (標準)

外形図

VSSOP20-P-0030-0.50

Unit: mm



質量: 0.03 g (標準)



## 当社半導体製品取り扱い上のお願い

20070701-JA

- 当社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、一般に半導体製品は誤作動したり故障することがあります。当社半導体製品をご使用いただく場合は、半導体製品の誤作動や故障により、生命・身体・財産が侵害されることのないように、購入者側の責任において、機器の安全設計を行うことをお願いします。  
なお、設計に際しては、最新の製品仕様をご確認の上、製品保証範囲内でご使用いただくと共に、考慮されるべき注意事項や条件について「東芝半導体製品の取り扱い上のご注意とお願い」、「半導体信頼性ハンドブック」などをご確認ください。
- 本資料に掲載されている製品は、一般的電子機器（コンピュータ、パーソナル機器、事務機器、計測機器、産業用ロボット、家電機器など）に使用されることを意図しています。特別に高い品質・信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かしたり人体に危害を及ぼす恐れのある機器（原子力制御機器、航空宇宙機器、輸送機器、交通信号機器、燃焼制御、医療機器、各種安全装置など）にこれらの製品を使用すること（以下“特定用途”という）は意図もされていませんし、また保証もされていません。本資料に掲載されている製品を当該特定用途に使用することは、お客様の責任でなされることとなります。
- 本資料に掲載されている製品を、国内外の法令、規則及び命令により製造、使用、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。
- 本資料に掲載してある技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。
- 本資料に掲載されている製品の RoHS 適合性など、詳細につきましては製品個別に必ず弊社営業窓口までお問合せください。本資料に掲載されている製品のご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令などの法令を十分調査の上、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様が適用される法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本資料の掲載内容は、技術の進歩などにより予告なしに変更されることがあります。